## 事務所を使用する権原に関する書面

事項	所有者	(2)事務所の所有者が申請者と異なる場合				
		契約相手	契約日	契約期間	契約形態	用途
(事務所名)	雨,而尹赵克					
本店	霞ヶ <b>関不動産</b> (株)					
(所在地)	代表取纬役					
東京都千代田邑霞が関2-1-3	霞ヶ関 太郎			<b>3</b>	<b>4</b> )	
(事務所名)		(11) m + -		平成23年	賃貸借	
埼玉営業所	(株)埼玉ハウス	(株)関東不 動産	平成23年	4月1日	(転貸借)	
(所在地)	代表取缔役	助生 代表取纬役		~ 平成25年	「転貸につ	事務所
埼玉県さいたま市中央区新都心2—	埼玉 一郎	関東 次郎		3月31日 (自動更新)	いて所有者 承諾済み」	
(				(日野史軒)	承祐帽み」	
(事務所名)						
(						
(所在地)						
(事務所名)						
(3.33)) [2]						
(所在地)						
())  11-2)						
(事務所名)						
(所在地)						
(事務所名)						
(3-93)) = 7						
(所在地)						
(/// 11.26)						
(事務所名)						
(所在地)						

上記の記載内容について、事実と相違ないことを誓約します。

平成○年 ○月 ○日

商号又は名称 霞ヶ**闵不動産株式会社** 氏 名 **代表取纬役** 霞ヶ**闵** 太郎



## 備 考

- 1. 「所有者」の欄は、事務所の所有者の氏名又は法人名(法人の代表者名を含む。)を記入すること。
- ② 2. 「事務所の所有者が申請者と異なる場合」の欄は、事務所の所有者が登録申請者と異なる場合にのみ次により記入すること。
  - ①「契約形態」の欄は、賃貸借又は使用貸借の別を記入すること。
  - ②「用途」の欄は、登記事項証明書、建物賃貸借契約書又は建物使用貸借契約書等に記載された用途(住居、事務所等)について記入すること。
- ③ 「契約期間」の欄について、契約上の契約期間が自動更新の場合は「自動更新」と記入すること。
- ④ 「契約形態」の欄について、転貸借の場合は「転貸借」と記入すること。